世界革命戦争の前線を帝国主義中枢部へ！

武装を！軍隊を！

全ての同志諸君！ 1日を更新する帝国主義の前線を帝国主義中枢に築くための一切の準備を開始せよ！ 武装を！ 軍隊を！ 共産同 赤軍派に結集せよ！

――さし迫る情勢を如何に斗うか――

全世界的な階級闘争が足音高く迫りつつある。インドシナの英雄的な同志達の斗いは、帝国主義者をして、その前級的な支配を揺らせている。遂に遂に燃えたインドシナの同志達は、中ソ、北ベトナムの同志と共に、同じ統合しつつ帝国主義軍隊と血みどろの戦争を永続化している。

しかし、同志諸君！ この英雄的な斗いが、このまま推移したら、それは全世界プロレタリアートの永久の敗北過程となっていくだろう。既に、米国内、オーストラリアの多くのプロレタリアートが、この戦争に動員され、アルジョアジーのもとに統合されているではないか。そして、帝国主義者をして、侵略戦争の開始をあえて決断させる為のイデオロギーでもって見事はやうそえさい帝国主義者は、この戦争の拡大過程を通じて、中ソをも、明確に、射程においた侵略―反革命遂行体制を作りきろうとしているのだ。

日和見主義にみえるニクソンの、佐藤の、その背後には、アルジョアジーの巨大な被支配への決断を用意しているのだ。

中共路線な平和共存の維持と周辺からの反撃を超えて戦うことを許さず、なっうと帝国主義国のプロレタリアートをこの射程におさえ、軍事的戦略的な共帝国主義戦争であるとしたら、それは断固に勝利への一里塚である。

――先進的な軍事的干渉の浸透と闘争、そして世界武装プロレタリアートとしての登場へ――

帝国主義者がこの侵略過程に、対労働者階級解体を吸引しきれない事を媒介に労働者階級をも展望した彼の労働者階級の根拠地化と後退戦の永続的軍事戦争、そして帝国主義中ソの自然発生的な反戦斗争が形成されつつある。しかし、BPPSDSを始め我々を含めて、分断を逆転している。それは、我々が中ソを先頭とする労働者階級の階級性、展望を変革しつつ止揚し、これと具体的に結合しうる基軸を設定しきれないからであり、なっ先進的プロレタリアートが結合しうる基軸をみつけ出していないからなのだ。

帝国主義心臓部における軍事戦争の開始とプロレタリアートの"ヘゲモニー"による反ゼネ的世界革命戦争の開始であり、中ソ北ベの周辺からの反戦なプロレタリア相互の殺し合いを続け、その中で、帝国主義者として全面的な侵略―反革命戦争へと転化していくものなのであるのだ。

全世界のプロレタリアートが一致的に反撃を開始する一切の準備を急がねばならない！

全世界の人民の真の発生性は、帝国主義者が帝国主義者同志の分解を実質的にうち破れないことを媒介にいまだ自然発生性のままの反撃の窓におわっている。人類が獲得した生産力の発展を全人民の掌中に収めるべく、この一切の予盾、矛盾を革命戦争へ、全ての帝国主義心臓部の同時的推力斗争の開始でうち破れ！

中ソの革命的な一歩が帝国主義国に介入しつつ決断できず、ゼロ対立をこえて先進国間に全面化できない限界をこえ、それは同じ打ち出の自然発生性であり、敗北の革命戦争こそ全人民が自らの手で帝国主義心臓部に革命戦争の前線を！

5.14 東大時計台前 12:30 赤軍派集会に結集せよ！

共産同 赤軍派 革命戦線(準)